

日時

9/22

木 THU

16:00~18:00

配信ツール

Zoom

※受講者の皆様には
セミナーの詳細を
メールでお送りします。

一人一人の教師にとって
「良い学校」となるために

教師の自主性や エンゲージメントを 育て高める 具体的方法とは

対象

私学の
教職員の方

費用

11,000(税込)円/人私学マネジメント協会
会員校は無料

2022年9月開催の私学マネジメント定例セミナーでは、株式会社ソノリテ代表取締役プリンシパルコンサルタントの齋藤和政氏にご登壇いただきます。

今、企業では旧態依然とした伝統的な働き方からのアップデートを求められています。株式会社ソノリテでは大手企業の働き方改革をITでご支援する仕事を行い、また社員自身も新しい働き方を研究し実践されています。世の流行を追うだけで思想のない働き方改革は、「さぼり方改革」や「名ばかり働き方改革」になりがちです。真に会社と社員双方にポジティブな働き方改革をするために、必要なキーワードは「理念の追求と共鳴」「社員の自主性とエンゲージメント」です。

企業での具体的事例をご紹介します。先生方への働き方改革におけるポイントをお伝えします。

講座の3つのポイント

1 働き方改革の目的は「理念」に
謳われていなければならない

2 生徒、教師、父母の境無く
すべてに「ホワイト」な学校とは

3 働きアリの法則を打ち破る、
社員をHEROと呼ぶ評価制度
「H・A・L」の紹介

講師



齋藤 和政氏

さいとう かずまさ

株式会社ソノリテ代表取締役/
プリンシパルコンサルタント

Message

教師の「働き方」における課題はとても多いと聞きます。IT化や業務改革などの合理化が難しく、部活動対応など見えざる時間外労働も存在します。私は教師の働き方が改革されない根本原因を、一般企業の企業理念に相当する「建学の精神」が、生徒にのみ向けられているからなのではないかと想像しています。これからの「良い企業(ホワイト企業)」とは、顧客のみならず社員にとっても「良い企業」であるべきで、ならばこれからの「良い学校」とは「生徒にとって」のみならず「先生にとって」も良い学校であるべきです。当日は私が企業や自社の働き方改革に携わってきた事例を応用して、そんな議論が出来たら楽しいのではないかと考えています。

Profile

55歳。株式会社ソノリテ代表取締役プリンシパルコンサルタント。東海大学卒。日立系、東電系IT企業で新規事業立ち上げを担当し2011年より現職。リーマンショックの影響で創業より連続赤字だった会社を引き取りV字回復、現在も連続成長させ続けている。多様性組織を創り創造的破壊で組織を成長させるのが得意。今の興味は「やさしさ」をテーマにしたゲーム開発。悩みは飼い猫(専務)のフォロワーが自分より多いこと。

お申込みについて



左の二次元コードまたは下記のURLから私学マネジメント協会のホームページにアクセスし、「セミナー申込み」へ進んでください。

申込フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。

受付完了後、ご入力いただいたメールアドレスに「受付完了メール」が自動送信されます。数時間たっても受信しない場合は、お手数ですが、再度お申込みください。

私学マネジメント協会

<https://school-management.jp/>

ご請求について

開催終了後に受講料の請求書をお送りします。(会員校は無料)

期日までにキャンセルのご連絡がない場合は、受講料を請求させていただきます。

(詳細は受付完了メールをご参照ください)

感染症対策について



会場開催時における当協会の感染症対策につきましては、当協会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

講演会・各種講座・研修開催時における感染症拡大防止策について
https://school-management.jp/service/lecture/guideline_event.php